

船井総研 ホールディングス のご紹介

(東証1部 証券コード: 9757)

日経IR・投資フェア ミニセミナー
2018年8月31日(金)～9月1日(土)

当社グループについて

1. 当社グループについて

- 経営コンサルティング事業を中心に企業経営に関する「**総合経営コンサルティンググループ**」を目指す
- 2014年に持株会社(ホールディングス)体制へ移行
- グループ拡大に向けてM&Aや業務提携も積極的に取り組む方針

 Funai Soken Holdings
船井総研ホールディングス(グループ戦略・統括)

 Funai Soken
Logistics
船井総研ロジ
(ロジスティクス)

 Funai Soken
IT Solutions
船井総研ITソリューションズ
(ITコンサルティング)


 PROSEED
CORPORATION
 プロシード
(コンタクトセンター
コンサルティング)

 Funai Soken
船井総合研究所
(中核会社)



 Funai Soken
船井(上海)商務信息咨询有限公司
(海外現地法人)

 HR Force
(ダイレクトリクルーティング)
※2018年2月設立

 SHINWA COMPUTER SERVICE CO., LTD.
新和コンピュータサービス
(システム開発)
※2018年6月子会社化

 Funai Soken
Corporate Relations
船井総研コーポレートリレーションズ
(グループサポート)

・グループ役職員数:1,153名
・内、コンサルタント数:747名
※2018年6月末時点

2. ビジネスモデルについて

- **月次支援コンサルティング**が全体の約7割の売上を占める
- 受注ルートは様々あるが、業種・テーマ別の「**経営研究会**」を数多く有している点が他のコンサルティング会社にはない大きな強み



経営研究会
156研究会
7,123名

- ・業種別経営研究会
- ・テーマ別研究会
- ・ビジネスモデル研究会

研究会入会



経営セミナー

<開催数> 593件
<参加者数> 21,747名



Web経由の問い合わせ



コンサルタントによる営業



お客様からの紹介 他

※経営研究会 数値は2018年6月末実績、経営セミナー開催数は2017年実績

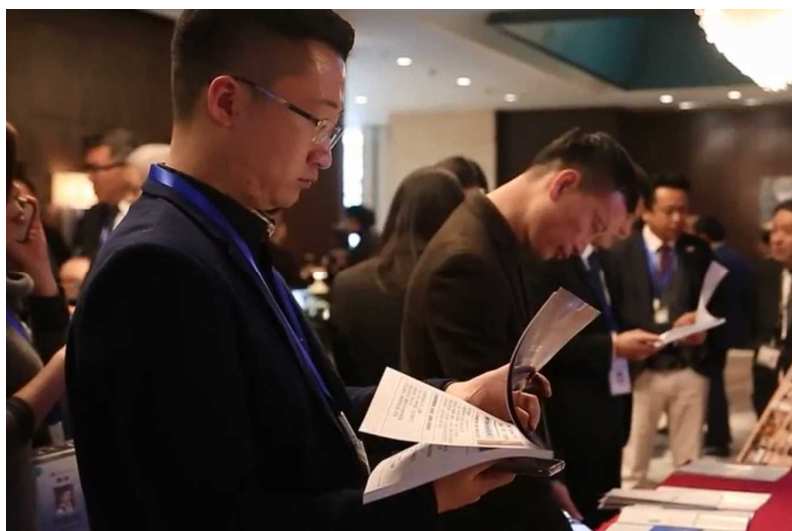
2. ビジネスモデルについて

- 2016年度より、中国上海においても現地の飲食業企業を対象にした経営研究会を展開
- 既に会員数は現在、**247名**と2年間で200名を突破



中国上海

船井飲食経営
専攻研修会



2. ビジネスモデルについて

- 月次支援コンサルティングは、「業種別」に「中小企業」の「経営者」に寄り添いながら、「現場に密着」し、「業績向上」を支援する点に特徴

<コンサルティング風景>
住宅・不動産



医療



士業



現場に密着したコンサルティング

自動車関連



生産財メーカー



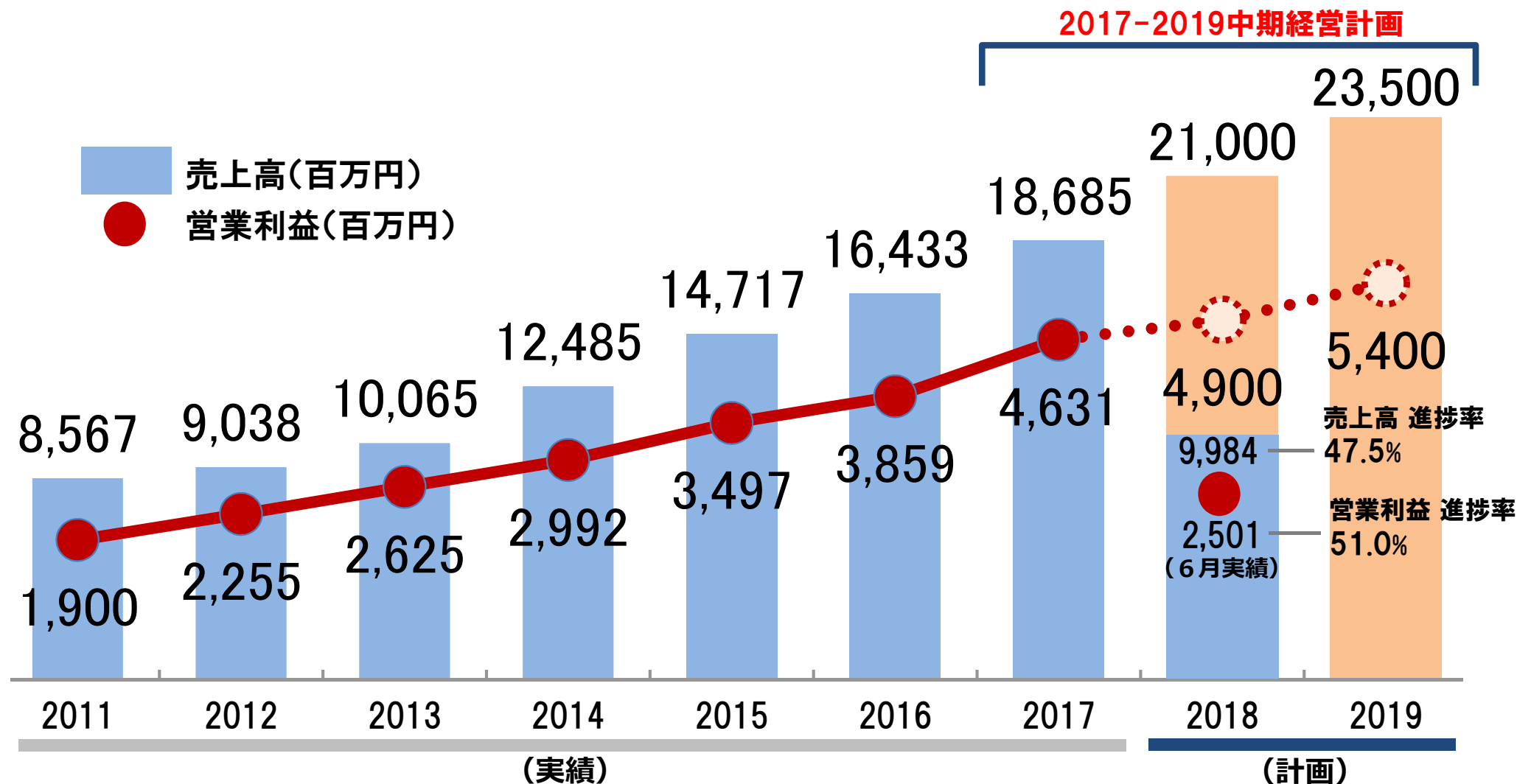
フード



今後の見通しと 株主還元

3. 業績推移と中期数値計画

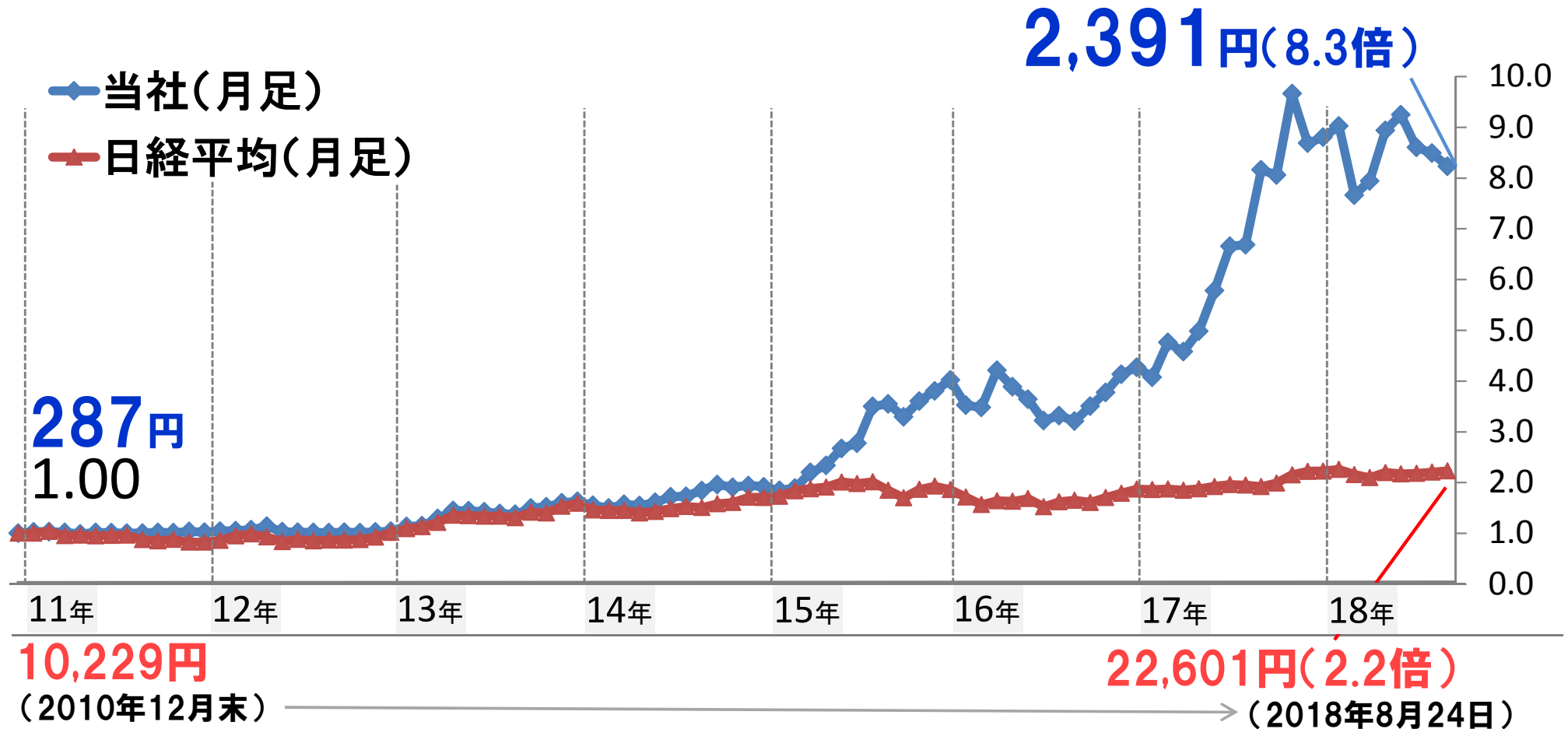
- 2011年度より**毎年、増収増益**を更新中
- 中期経営計画の2年目の当期は売上210億円、営業利益49億円を計画
- 毎年10%以上の持続的成長、営業利益は2019年度54億円を目指す



4. 当社の株価の推移

- 2018年8月24日時点の当社株価2,391円
- 2010年末より、当社株価は**8.3倍**へ(2015年より上昇)

<当社株価と日経平均株価との比較(2010年12月末～2018年8月24日)>



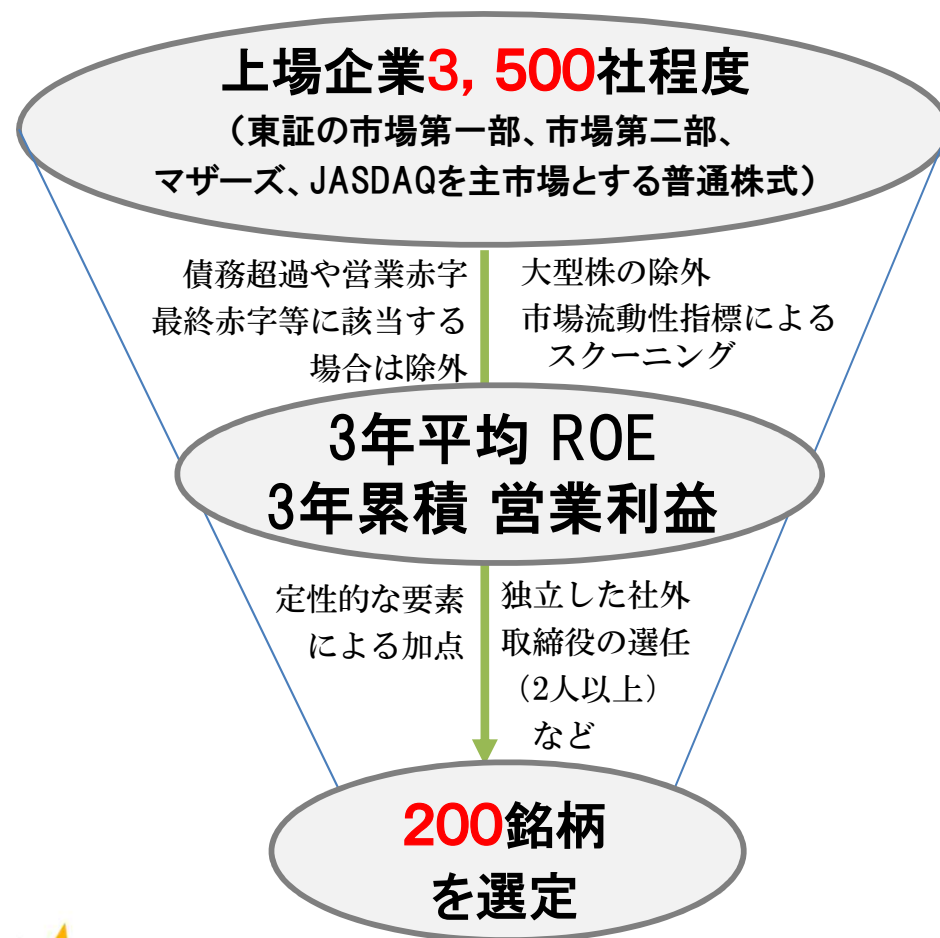
※2010年12月末の数値を1としたときの毎月末の推移

※当社は2016年1月に1.2分割、2018年1月に1.5分割の株式分割を実施(株価は調整後の数値)

●2018年8月31日に、当社銘柄は、**JPX日経中小型株指数**の構成銘柄(定期入替)に採用

「JPX 日経中小型株指数」は、「JPX 日経インデックス400」導入時の「**投資家にとって投資魅力の高い会社**」を構成銘柄とするとのコンセプトを、中小型株にも適用することで、資本の効率的活用や投資者を意識した経営を行っている企業を選定するとともに、こうした意識をより広範な企業に普及・促進を図ることを目指すもので、併せて、こうした企業への投資者の投資ニーズに応えることを企図されています。

本指数は、東京証券取引所の上場銘柄から、適格基準によるスクリーニングを経た上で、**3年平均ROE**、**3年累積営業利益**などの定量的な指標及び独立した社外取締役の選任等の定性的な要素を加味して行われて選定された**200銘柄**で構成されます。



 当社の数値

3年平均 ROE 14.6%

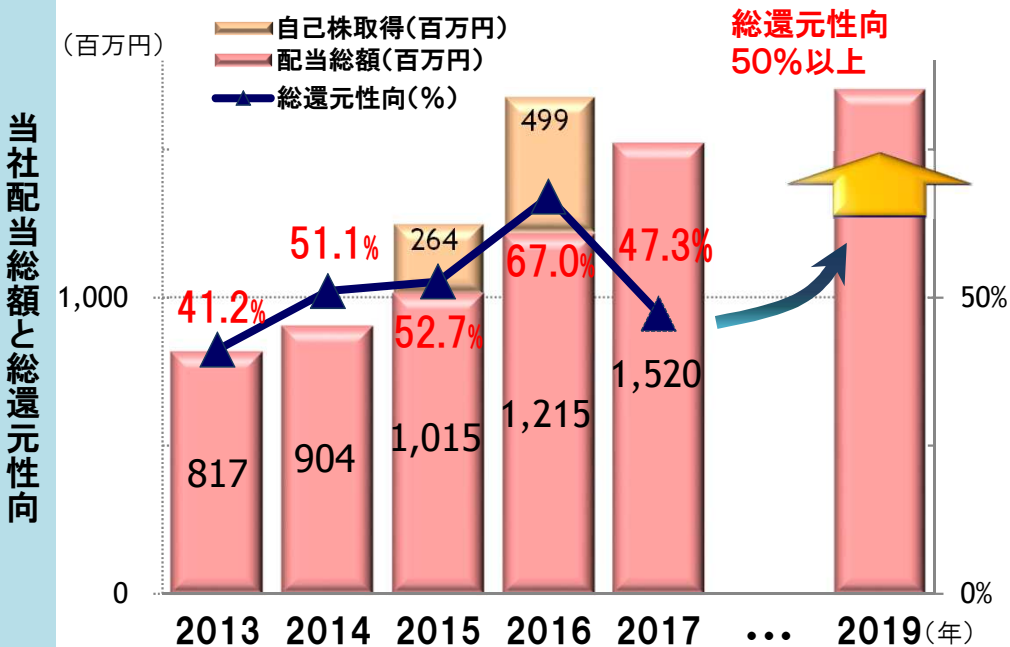
3年累積 営業利益 11,988,534千円

6. 株主還元方針について

- ROEは10%以上を維持しつつ、より一層の資本効率の向上に取り組む
- 機動的な自社株買いも行き、総還元性向は50%以上を維持

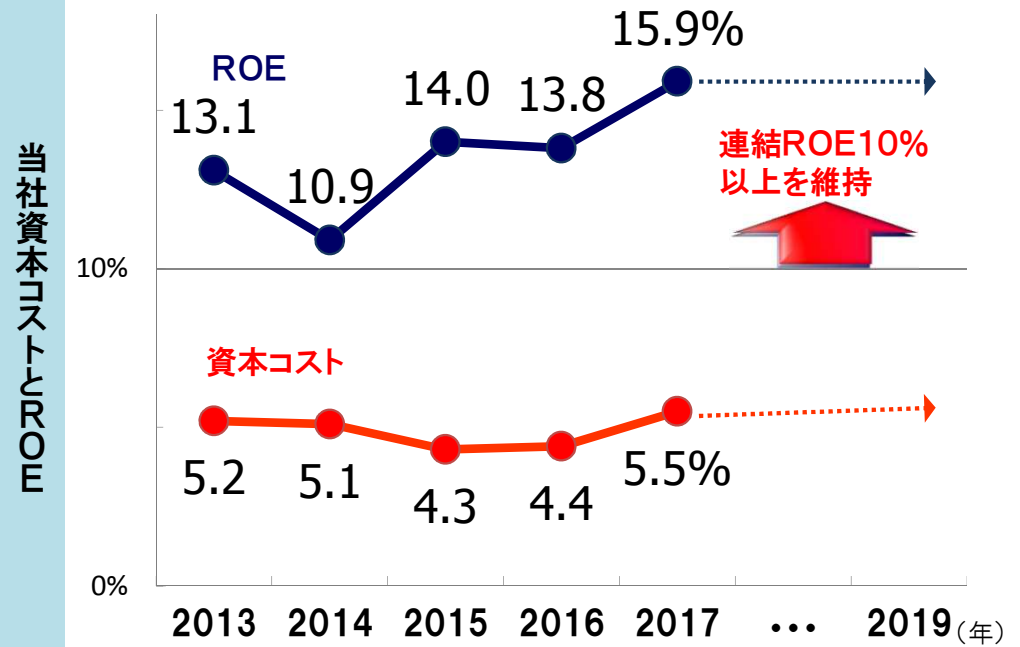
株主還元方針

- 機動的な自己株式取得の実行
- 業績を勘案した利益配当の実施と継続



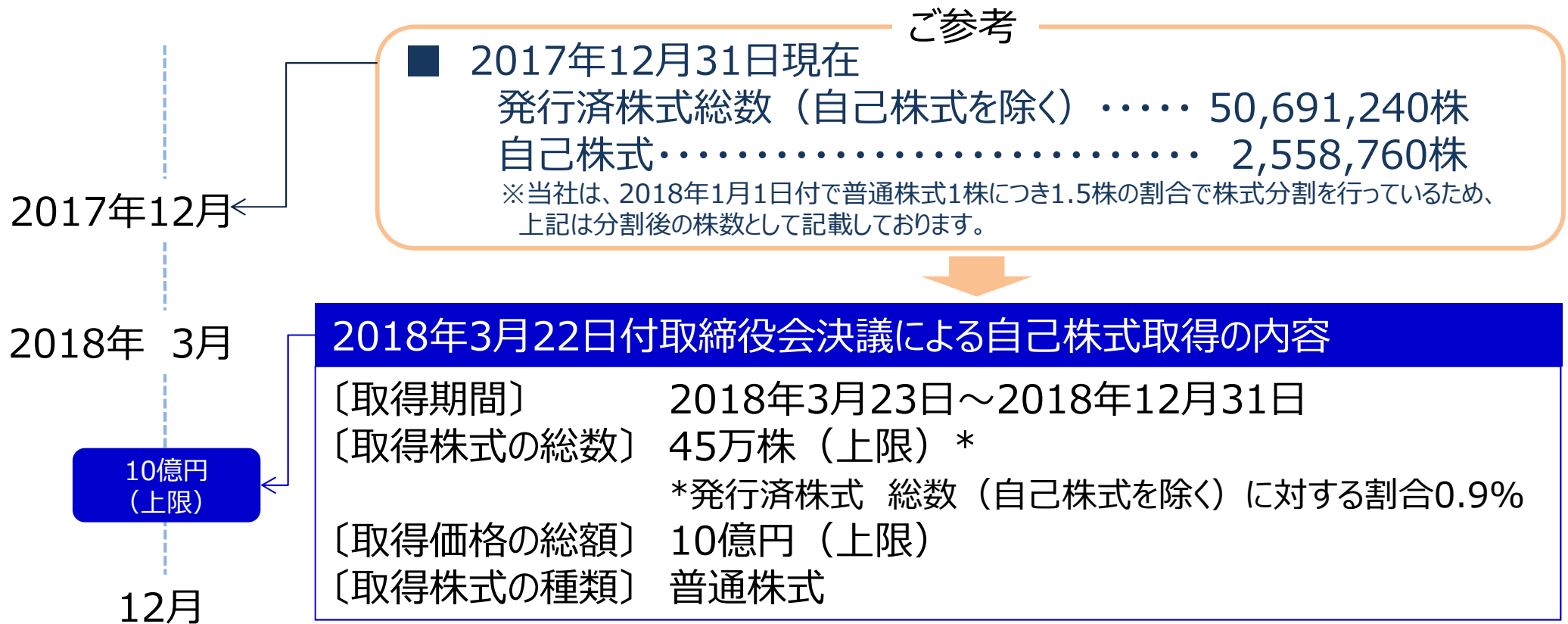
効率性の方針

- 新規事業投資の促進
(資本コストを意識した投資採算検討会の開催)
- 基幹事業の強化による収益拡大
- 営業外損益の改善や法人税率の低減



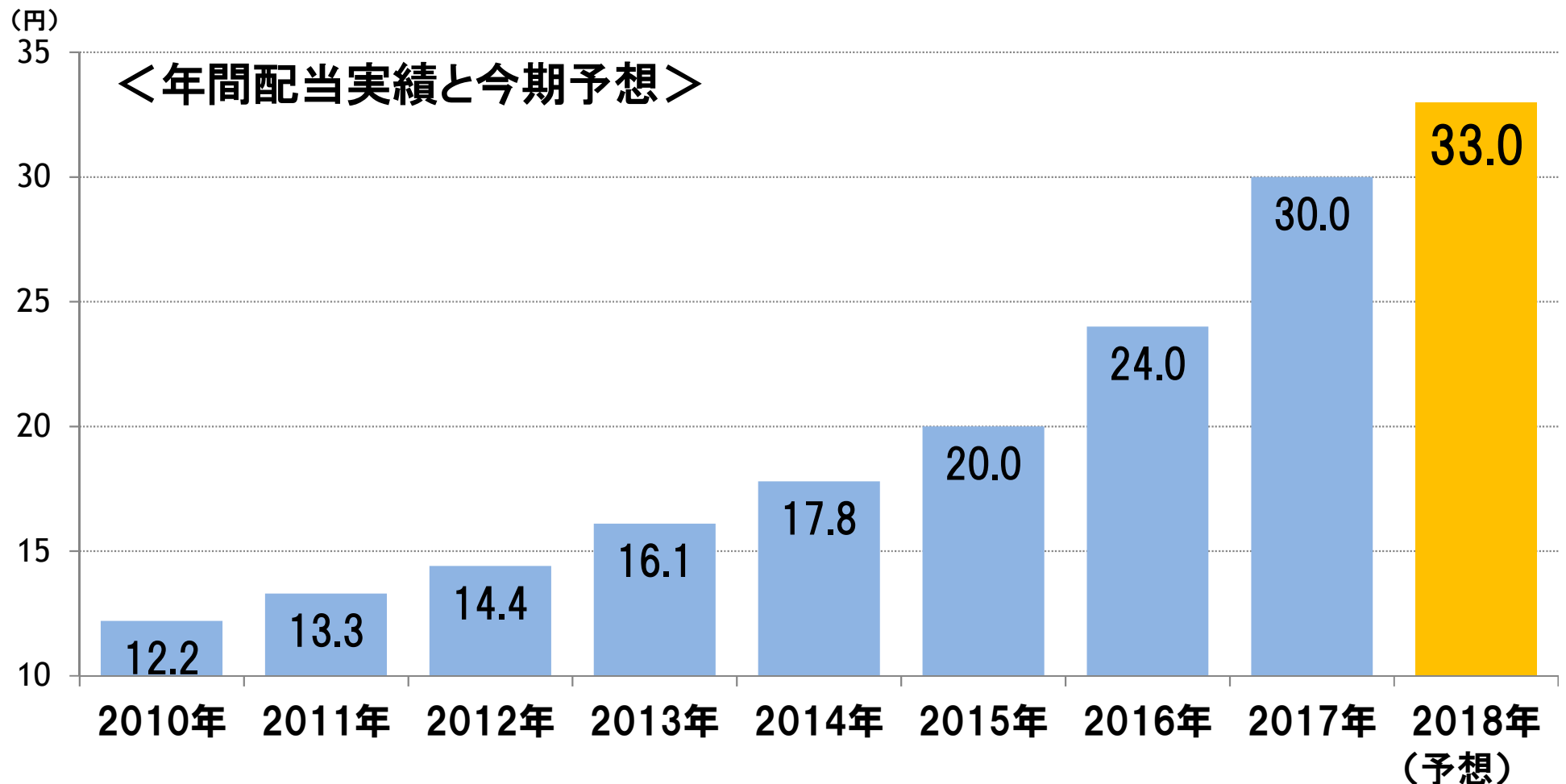
● 経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行のため、 10億円(45万株)を上限とする自己株式の取得を予定

当社は、2018年3月22日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項を決議いたしましたのでお知らせいたします。



8. 配当について

- **7期連続増配中**
- **2018年1月1日に株式を1.5分割**
- **今期は中間15円、期末18円、年間33円の配当予想**



※2016年1月に1.2分割、2018年1月に1.5分割の株式分割を行ったため、2010年～2017年は分割を考慮した配当金を記載

目的

株主の皆様の日ごろのご支援に感謝するとともに、株主優待の利便性を向上させることを目的としております。

ご優待内容

- ① 100株以上1,000株未満保有の株主様
⇒ **QUOカード500円**相当分
- ② 1,000株以上5,000株未満保有の株主様
⇒ **QUOカード1,000円**相当分
- ③ 5,000株以上10,000株未満保有の株主様
⇒ **QUOカード5,000円**相当分
- ④ 10,000株以上保有の株主様
⇒ **QUOカード10,000円**相当分

<対象株主様>

毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様



グループ理念

人・企業・社会の未来を創る

私たちは、船井総研グループに関わる人・企業、そして社会に対して、より良い未来を提案し、その実現を全力で支援していきます。

グループビジョン

仕事を通じて、人と企業を幸せにする 常に社会に必要とされるグループ経営をめざす

私たちの目指すグループ経営とは、関係する人・企業を幸せにすることだと考えております。幸せを願う人や企業にとって必要なグループになることが、結果、常に社会に必要とされる存在になると考えております。

本資料に掲載されております計画や見通し、戦略等は、現時点において入手可能な情報や合理的判断を根拠とする一定の前提条件に基づいた当社の判断による予測です。

従いまして実際の業績等は、今後の様々な要因により、これらの見通しとは大きく変動する場合があります。

本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りによって生じた損害などに関し、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承ください。

本資料は投資誘導を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われるようお願い致します。

IRに関するお問い合わせ先

株式会社 船井総研ホールディングス IR室

TEL: 06-6232-2010

Mail: ir@funaisoken.co.jp URL: <http://hd.funaisoken.co.jp>